

平成30年度地域支援アドバイザーモデル研修のご案内

(6回シリーズ)

特定非営利活動法人

福岡県高齢者グループホーム協議会

理事長 大谷 るみ子

時下、ますますご清祥のことと存じます。

さて、標記研修は新オレンジプランにおける地域包括支援体制の構築の観点から、地域密着型サービスが地域の認知症ケアの拠点として大きな役割を果たしていく上で、大変有意義な研修となっています。受講した事業所の中には、地域住民等と連携した地域の見守り SOS ネットワーク模擬訓練を継続的に実施し、さらに地域支援を広げているところもあります。

この取り組みは、福岡県地域医療介護総合確保基金による「地域の助け合いと認知症高齢者の生活支援向上のための地域支援アドバイザー育成事業」として、会員に限らず広く募集しており、グループホームだけでなく、県内の小規模多機能事業所への案内も行うことになっています。

また本研修は、当協議会が所属している全国グループホーム団体連合会の活動の一環でもあります。つきましては、下記の要項をご確認の上、ぜひ多くの受講のお申込み、よろしく願いいたします。

尚、研修趣旨の観点から、募集定員が限られております。予めご理解の程、お願い致します。

記

1. 研修及び内容は別添資料参照

1回目

日時：平成30年7月28日（土）13:30～16:30

会場：パピヨン24 9号会議室

(福岡市博多区千代1-17-1 電話：092-633-222)

講師：猿渡 進平 さん

大牟田市地域包括化推進委員

医療法人静光園地域連携室

テーマ「地域共生社会における地域密着型サービスの可能性」(仮題)

講師：大谷 るみ子

テーマ「地域支援型グループホーム自己点検シートの理解と活用」

2. 募集条件

- ①事業所において、地域交流担当となっているか、あるいはその役割を担える立場にあること（*役職は問いません）
- ②原則として、認知症ケアの現場経験3年以上。3年以下であっても特に管理者が資質を考慮し推薦する場合は可
- ③原則として6回を通して受講できること。欠席が多い場合は修了書を発行できません。
*初回は応募者以外でも多数参加可能です。
*今年度は一部の視察においても参加者を募集します。
- ④募集定員：30名程度（初回を除く）
- ⑤受講料：無料です。ただし視察実費は事業所負担となります。

3. 地域支援アドバイザー研修2018プログラム

日 程	内 容	趣 旨	参加費
1回目 7月28日（土）	講義 演習	<p>◆地域密着型サービスの地域支援とは何か？地域の認知症ケア拠点としてのあり方や実践を学ぶ。</p> <p>◆その中で、事業所として、職員として、どんな姿勢、行動が求められるかを学ぶ</p> <p>◆地域支援型グループホーム自己点検シートに従って、事業所の現状を点検し、実現可能な取組を考える</p> <p>講師：猿渡進平氏 大谷るみ子</p>	不要
2回目 9月23日（日） 9月日時未定 11月日時未定 10月予定	視察	<p>◆視察・実践学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症SOSネットワーク模擬訓練視察（大牟田市） ・筑紫野市模擬訓練 ・太宰府市模擬訓練 <p>◆認知症カフェ（福岡市、筑後市ほか）</p>	大牟田市は参加費必要、他は未定
3回目 2月8日（金）	講義 意見交換	<p>◆第12回地域密着型サービス担当行政との情報交流会への参加</p> <p>◆行政との共通理解や協働について学ぶ</p> <p>◆地域密着型サービスの地域支援のあり方について学ぶ</p> <p>講師：前田隆行さん（NPO法人町田市つながりの開DAYS BLG所長）</p>	

		講師：大谷るみ子、党 一浩氏 地域密着型サービスの実践と課題	
4回目 11~3月予定	演習・実践 1~2か所	見守り・声かけ模擬訓練や認知症カフェ等の実践 *受講者の中から、実践できる事業所や地域を選び、準備から実施まで実際に取り組む、あるいはその取組みを学ぶ *地域包括支援センターや行政等との連携を図ること *単独事業所だけでなくブロックでの協力体制をとること	場合によっては参加費有
5回目 平成31年 3月29日(金)	実践報告 講演	◆第13回実践報告・交流フォーラムの中で地域づくりの実践を学ぶ 講師：惣万佳代子氏(NPO法人デイサービス「このゆびと一まれ」理事長)	不要
6回目 平成31年 3月29日(金)	意見交換 修了証書 発行	◆総括研修 講師：大谷るみ子氏、荻田哲司氏 年間レビューを記載、自己点検シートの活用と、まとめのグループワーク	

4. 修了条件、地域支援アドバイザー研修における自己点検シート及びレビューの提出について

- ① 初回、最終回で地域支援型グループホーム自己点検シートの提出及び研修修了後、レビューの提出が必要です。
- ② 初回、最終回、視察最低1回を含め、4回以上の参加が修了書発行の条件となります。

5. 地域支援アドバイザー修了者について

- 1) ホームページを活用し、県や周辺地域の市町村や地域包括支援センター、地域住民等へ広報啓発を行う
- 2) 修了者が所属する事業所で、下記のような実践を試み、地域連携を図っていくこととする
 - ① 行政や地域住民と協働した見守り・声かけ訓練及び地域の見守り
 - ② 行政や医療センター、地域包括支援センター等と協働した認知症カフェの取組み
 - ③ 地域住民を対象とした認知症何でも相談窓口の取組み
 - ④ その他の地域支援の取組み

※本事業の事務局は、NPO法人福岡県高齢者グループホーム協議会事務局におき、当法人事務局が担当する

申込締め切り：7月19日（木）

*所定の申込用紙（HPよりダウンロード）に記入の上、メールまたはファックスにて申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ

（NPO法人 福岡県高齢者グループホーム協議会事務局）

〒836-0091 福岡県大牟田市沖田町492番地

TEL：0944-59-1030

（月・金：10:00～15:00 火：10:00～14:00）

FAX：0944-59-1031（24時間受付）

E-mail：npofukuokagh@orion.ocn.ne.jp（24時間受付）